

一般社団法人日本少額短期保険協会  
2014年7月15日

災害救助法が適用された地域において被害を受けられた皆様へ（第二報）

このたびの災害により被災された方々に心からお見舞い申し上げます。  
少額短期保険会社では、災害救助法が適用された地域の被災者のご契約について、以下の特別措置を実施しております。

<生命保険型商品の場合>

(1) 保険料払込猶予期間の延長

お客様のお申し出により、契約更新も含めた保険料のお払込みについて、猶予する期間を最長6ヶ月間まで延長いたします。

(2) 保険金・給付金の請求手続きの簡素化

お客様のお申し出により、必要書類を一部省略するなど、通常の場合よりも簡便かつ迅速なお取扱いをいたします。

<損害保険型商品の場合>

(1) 継続契約の締結手続きの猶予

お客様のお申し出により、現在ご契約いただいている保険契約のご継続にかかる手続きについて、ご契約の満了日に応じて最長6ヶ月間、猶予いたします。

(2) 保険料払込猶予期間の延長

お客様のお申し出により、保険料のお払込みについて、猶予する期間を最長6ヶ月間まで延長いたします。

※お取扱いの詳細につきましては、ご契約されている少額短期保険会社にお問い合わせください。

今回、災害救助法が適用された地域は次のとおりです。

法適用日	災害救助法適用市町村	備考
2014年7月9日	【長野県】 木曾郡南木曾町 (きそぐんなぎそまち)	台風第8号の接近に伴う大雨により、土砂災害が発生し、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じており、継続的に救助を必要としている。 ※災害救助法施行令第1条第1項第4号適用
2014年7月9日	【山形県】 南陽市(なんようし)	山形県において住家に多数の被害が生じたため、山形県は災害救助法の適用を決定した。 (住家被害(世帯):全壊1/床上浸水185/床下浸水410) ※災害救助法施行令第1条第1項第1号適用

以上